



学校だより6月号

【学校教育目標】「力を合わせ 笑顔が光る日限の子」

令和2年 6月 1日

横浜市立日限山小学校

〒233-0015

港南区日限山二丁目 16 番 1

TEL 045(841)6561



子どもたちの「安心・安全」を大切に

～学校再開への決意～

校長 岡崎 陽子

4月の入学式・始業式から2か月がたち、学校は桜から紫陽花の季節を迎えています。今日からいよいよ学校が再開します。私たち教職員はこの日が来るのを今か今かと待ち望んでおりました。保護者の皆様、地域の皆様もきっと同じ思いでいらしたのではないかと拝察いたします。

とはいえ、すぐにこれまでの形の教育活動に戻すことは難しい状況です。緊急事態宣言の解除後は、「新しい生活様式」で活動することが求められています。学校も例外ではありません。“3密”を避けながら充実した教育活動を展開できるよう、教職員一同、工夫して教育活動に取り組んでいきます。

学校再開にあたっては、子どもたちの心身の「安心・安全」を大切にすることを第一に考えています。

「安心」のためには、まずは、子どもたちと担任との信頼関係を築くこと、そして、子どもたち同士の間で温かい人間関係を育てることを目指していきます。

本校には「あじさい活動」という活動があります。

「あ」かるく 「じ」しんをもって 「き」きに 「い」つも

をキーワードに、児童会活動の一つとして挨拶の励行に取り組んでいます。

“3密”を避けるという意味では、人と向かい合って大きな声で話すことはできませんが、人と人との関係をつくるきっかけはやはり挨拶です。声は小さくても、相手の目を見る、軽く頭を下げる、手を振る等でも、気持ちは通じます。

世界の人々の間でも、握手やタッチをせずに、他の方法で挨拶をしている姿をニュースで見ることがあります。国は違っても人と人とのコミュニケーションには、挨拶が欠かせないことを分かっているのだと感じます。学校でも今できる挨拶の仕方、安心できる人間関係づくりに取り組んでいきたいと思えます。

「安全」のためには、横浜市教育委員会のガイドラインに沿った感染症対策に取り組んでいきます。詳しくは、本日配付しました「ほけんだより」をご覧ください。

子どもたちが安全に学校生活を送ることができるよう、新型コロナウイルスという未知のウイルスに対する学校としてできる方策を講じていきたいと思えます。

保護者・地域の皆様には、引き続きお力添えいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。